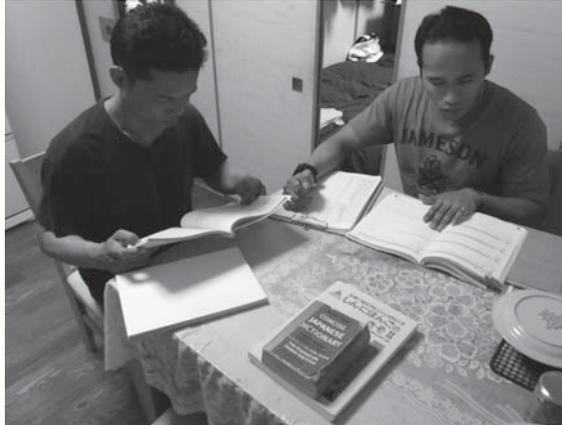




皆さん、日本語能力試験を知っていますか。日本語を母語としない人たちの日本語能力を測定し、認定することを目的とした試験です。国際交流基金と日本国際教育支援協会の共催で実施しており、年に2回世界で同時開催され、昨年12月には48万人を超える人が受験しました。試験レベルはN1からN5まであり、認定率は全体で約4割です。認定されると、学校での単位・卒業資格認定や一部の企業で手当の優遇などのメリットがあります。

市内に住むフィリピン国籍のエミールさんとエリックさんは、会社を通じて試験のことを知り、「日本人の上司とコミュニケーションが取りたい」と思い、国際交流協会が実施する日本語教室や自宅で勉強して今年7月にN4試験に臨みました。



▲N4試験の結果をドキドキ待ちながら、日本語を真剣に勉強し続けるエミールさん(左)とエリックさん(右)

2人を含む日本語教室の生徒に日本語が話せたらどんなメリットがあるかと聞くと「日本のことをもっと知ることができる」「上司の指示を理解できる」「日本人の友達や日本語を共通語として別の国の外国人の友達ができる」などと話してくれました。

日本で暮らす外国人の方は、日本や日本人のことをもっと理解しようと日本語を勉強しています。皆さん、外国人が日本語を覚えるためにどんな勉強をしているのか気になりましたら、本屋さんで日本語能力試験のテキストを見てみてください。



料金受取人払郵便  
差出有効期限  
平成31年4月30日まで  
(切手を貼らずに  
お出しください)

郵便はがき

4 7 4 8 7 9 0

〈受取人〉  
大府市役所  
広報広聴課 行



広報おおぶ「みんなの声」専用はがき

年齢 / 歳 性別 / 男・女

広報おおぶの今後の編集や企画に生かしていきたいと思っています。  
ご意見をお聞かせください。

広報広聴課 ☎(45)6214

「みんなの声」使い方

- 1 広報紙から切り取ってください。
- 2 アンケート欄に記入してください。
- 3 半分に折り内側全面をのり付けてください。
- 4 ポストに投函してください。

Q1 今回の広報おおぶで、文字・色・構成などについて、見やすいと思った記事、見にくいと思った記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

見やすい( ) 見にくい( )

理由

Q2 今回の広報おおぶで、面白い・役に立った記事、そうでなかった記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

面白い・役に立った( )  
そうでなかった( )

理由

Q3 今後取り上げてほしい企画や広報おおぶへのご意見・ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。 1150

【この号の内容】 ①特集「平和への誓い～中学生『平和大使』広島派遣～」 ②マンガ広報 ③特集「私たちがマンガ広報書いています」  
④特集「まなポート開講中」 ⑤特集「平成31年度保育園入園のご案内」 ⑥市政NEWS ⑦情報パック ⑧Ellen's Corner ⑨金婚力コン  
⑩みんなにごあいさつ ⑪夢キラリ人 ⑫その他

破線に沿って切りとり、半分に折り、内側全面をのり付けして投函してください。



相羽久光さん・<sup>ともえ</sup>群恵さん  
 (82歳・76歳、横根町)  
 挙式：昭和40年5月2日  
 (寄り添い53年)

モットーは「良い考え良い人生」。  
 何でも前向きに精いっぱい

◆出身と、なれ初め・当時の印象は。

【群恵】長崎です。中学を出て、集団就職で大府に来ました。

【久光】横根町です。ばあちゃんとは、21歳で転職した会社で出会いました。今とは違って(笑)、おしとやかで田舎の素直な子という感じだったね。

【群恵】スポーツマンで面倒見もよく、女子社員の憧れの的だったよ(笑)。

◆若いころは何をしていた。

【群恵】じいちゃんは人事畑が長くて、月の3分の2は日本中で採用活動をしてたね。

【久光】中卒社員のために地元高校に掛け合い、4年制の定時部を作ってもらいました。その後20年勤めた会社が閉まりますが、採用の腕を買われて星城中学・高校で70歳まで勤めることができました。

◆趣味、生きがいは。

【群恵】30余年続ける草木染め。タペストリーなど、いろいろ作って展示会で披露しています。それから民生委員は15年間勤めた後も、責任感とやりがいから、今でもお手伝いをしています。

【久光】「良い考え良い人生」をモットーに、何でも精いっぱい取り組む主義。今は、星城高ゴルフ部のお節介や、畑仕事などを行っています。

◆1番の思い出は。

【群恵】定年後は、日本全国に連れて行ってくれたね。昔の仕事柄、本当にどこにでも知り合いがいるものね。

◆お互いに感謝することは。

【久光】いつも支えてくれた。弁当の握り飯は何万個作ってくれたんだろうね。

【群恵】何でも頼りになります。好きなこともやらせてもらえ、今が一番幸せ。

みんなに  
**ごあいさつ**

3歳以下のおおぶキッズをご紹介！  
 掲載希望の方は広報広聴課へご連絡ください。  
 広報広聴課 ☎(45)6214



風見 燎さん  
 平成27年4月23日生まれ  
 憲さん(父) 優さん(母)

水族館が大好きでいつも「すいすい行く～!! すいすい行きた～い!!」「かめ、知ってる?」とお話してくれます。毎日元気いっぱい過ごしてね。



仲尾 洸希さん  
 平成28年2月3日生まれ  
 貴之さん(父) 明菜さん(母)

好き嫌いがなく、何でも食べるので体も丈夫で健康です。このまま元気ですくすく育ててね。洸希の成長がとても楽しみです。

ママとパパより

広報おおぶの紙面を飾ってくださる方を大募集!

募集しているのは、「金婚カンコン」「みんなにごあいさつ」「表紙などの読者モデル」。掲載された方には、掲載した写真を、広報おおぶの表紙風に加工してプレゼント。記念に1枚いかがですか? 詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 広報広聴課 ☎(45)6214



## 魅力的な野球を、この先もずっと続けたい

まな  
佐藤 舞奈さん

8月8日〜13日に愛媛県で開催されたNPBガールズトーナメント2018全日本女子学童軟式野球大会以下、全国大会に、オール愛知ガールズの一員として出場した佐藤舞奈さん。小学5年生ながら三塁手などのレギュラーを任せ、チームのベスト8進出に大きく貢献しました。「初めての全国大会は、プレッシャーでもとても緊張しました。特別な雰囲気にもまらないよう、集中し続けなければだめだと感じました。今回の経験は、絶対次につながります」と今回の結果に満足することなく、次なる目標を見据えます。

佐藤さんは、野球、ソフトボールの経験を持つ祖父、両親の影響で2歳の頃からボールを手にします。母親が好きで見えていた野球アニメ『MAJOR』からも影響を受け、アニメの登場人物のように、ミスをして仲間同士助け合う姿に魅力を感じ、小学1年生のときに石ヶ瀬スポーツ少年団(以下、石ヶ瀬)で本格的に野球を始めます。

自身のセールスポイントを「市内陸上大会のソフトボール投げで男女含めて1番になった強肩と球際の強さ。また、広角に強い打球を打

てること」と話す佐藤さん。石ヶ瀬では男子選手に交じってプレーし、エースで4番を務めます。その実力が認められ、県内の有望選手が集まるオール愛知ガールズのセレクションに合格。練習、試合を通じて自分よりもきれいなフォームで打撃をするチームメイトに刺激を受けるなど、野球選手として大きく成長します。

将来の夢を「女子初の男子プロ野球の選手になりたい。そのために高校では1年生から主力で活躍し、U18マドンナJAPAN(野球女子日本代表)に選ばれ、男子と間違えるようなスピード感あるプレーでスカウトの目に留まりたい」と話す佐藤さん。明確なビジョンを持ち、夢へ向かって、その階段を一步步つがります。



まだまだ暑い日が続きますが、暦の上では秋。秋と言えば、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋など、さまざまなことに「秋」が使われますね。今年の私はダイエットのリバウンドの秋になる予感(勉強もあるけど、運動もしなければ…)。皆さんは今年、平成最後の秋をどんな「秋」にしますか。(D)